

# 12月 さつき園だより

H22/12 さつき幼稚園 理事長 萩谷雅一

## 今月の歌

年長 サンタクロースがやってくる、やさしさに包まれたなら、あわてんぼうのサンタクロース、虹のむこうに、あの青い空のように、ひいらぎかざろう

年中 はたらくくるま、もしも季節がいちどにきたら、赤鼻のトナカイ、さんぽ  
おもちつき、こぎつね

年少 ホホホ、どんな色がすき、朝いちばん早いのは、こぎつね、おもちゃのチャチャチャ、サンタが町にやってくる

## もちつき

12月4日(土)にさつき幼稚園恒例のもちつきが、どこよりも早く行われました。早朝から、2箇所でお火をおこしてお湯を沸騰させ、二つの臼を園庭のほぼ中央に置き、園児たちがグルッと囲んで、いよいよお父さんたちがもちをつき始めます。このもちつきのお手伝いは例年人気が高く、今年は16名のお父さんが集まってくれました。この後年長さんも子供用の杵でつきました。今年は最初、回数制限しなかったもので、少し時間がかかってしまい、その後お父さんたちがピッチを上げて、全部で18臼をつきあげました。お手伝いのお母さん方はついたおもちを手早く切り分け、各クラスに運んでこどもたちと一緒に、もちを丸めたり、あんこの入れ方、きなこの入れ方などを教えていただきました。こどもたちは、できたてのきなこもちをほおぼって大満足でした。現在、各家庭でもちつきをすることはまず無理ですから、幼稚園でのもちつき体験は親子にとって貴重な体験といえます。このように、保護者が積極的に季節の行事に関わっていただけるのは、さつきの良き伝統であり、これからもこうした機会を大切にしていきたいと思えます。

## 生活リズム向上作戦

10月のはじめ頃、大阪府福祉部子育て支援課からの、子どもの生活習慣に関する調査表を配布させて頂いたところ、約9割の保護者の皆様から回答をいただきました。(回答率がとても高く驚きました)このたび、回答を頂いた方々あてに大阪府から、各個人別の調査データがはいった「すこやかキッズカード」が作成され、園のほうに届きましたので、この園便りと同時にお渡しします。生活を「休養」「栄養」「あそびと身体の活性度」に分類し、各項目ごとに5段階評価されています。

生活習慣を5段階評価するというのも、いかがなものかとは思いますが、分かりやすくはなっています。私のほうでは、子どものこととはいえ、個人情報ですので、名前と調査データを見比べることはしてませんが、全般的な印象としては、就寝時刻とか睡眠時間といった休養面や朝食、おやつ、排便等の栄養面は総じて良好なように見受けられました。さすが、当園に通わせておられる各ご家庭ではしっかりとした生活をさせているように思いました。気になるのは、あそび・身体の活性度の方です。外あそびの時間は30分以内で評価1の子が多く、一方テレビを見る時間は2時間以上の子が多く、中には5時間以上という子も複数名いました。

今や昔のように外でこどもが群れて遊ぶ姿はほとんど見かけなくなり、大半の子が家の中で、ゲームやテレビ・ビデオの前ですごしているということなんだろうと思います。これが良いとか悪いとかいっても現実の姿なので、せめて幼稚園ではできるだけ戸外にでてあそんで、うんどうもいっぱいするというのを働きかけたいと思います。また各家庭でも、特に休日は、お父さんも早く起きて子どもを外へ連れだして、一緒にあそんだり、スポーツを一緒にしてあげてください。園でよくやるドッジボールを使ったキャッチボール（最初の頃はワンバンドさせてとりやすいボールにしてあげてください）など子どもは大好きですし、回数を重ねるごとにメキメキ上達しますよ。ともかく、この「すこやかキッズカード」をよくチェックして、もう一度お子様の生活習慣を考えてみるのに、良い機会かと思う次第です。

## 年の終わりに

いよいよ12月も押しせまってきて年の瀬という感がしてきました。幼稚園の方はお蔭様で順調な1年間を送らせて頂きました。各行事もそれぞれ盛り上がりを見せ楽しい思い出を作っていただけだと思いますが、唯一残念だったのはさつき祭りが雨で、おみこし巡行が充分できなかったことです。来年は是非とも盛大なおみこしをやりたいと願っています。年長さんはあと数ヶ月で卒園となりますが、発表会・ドッジボール大会と熱くなるイベントが控えています。特にドッジは、私も既に燃えてまして、毎朝園庭で誰かをつかまえてはキャッチボールの相手をしてもらっています。また降園前の20分間毎日、白組対青組の実戦さながらの練習試合を行っています。ずーっと白組の方が分が良かったのですが、最近は接戦になってきて、青組が勝つことも増えてきました。さて本番ではどうなるのでしょうか、今から私もドキドキしながら楽しみにしています。いつか、「アイワタイガース」をやっつけて優勝旗を持って帰ることを夢みているのですが・・・、いやいや結果ではなくプロセスにも大きな教育効果が含まれて居ますので、熱くなりすぎて勝負にこだわりすぎないように自重せねば・・・。今年も大変お世話になりました。皆様どうか良いお年をお過ごしください。また来年も何卒よろしくお願ひします。